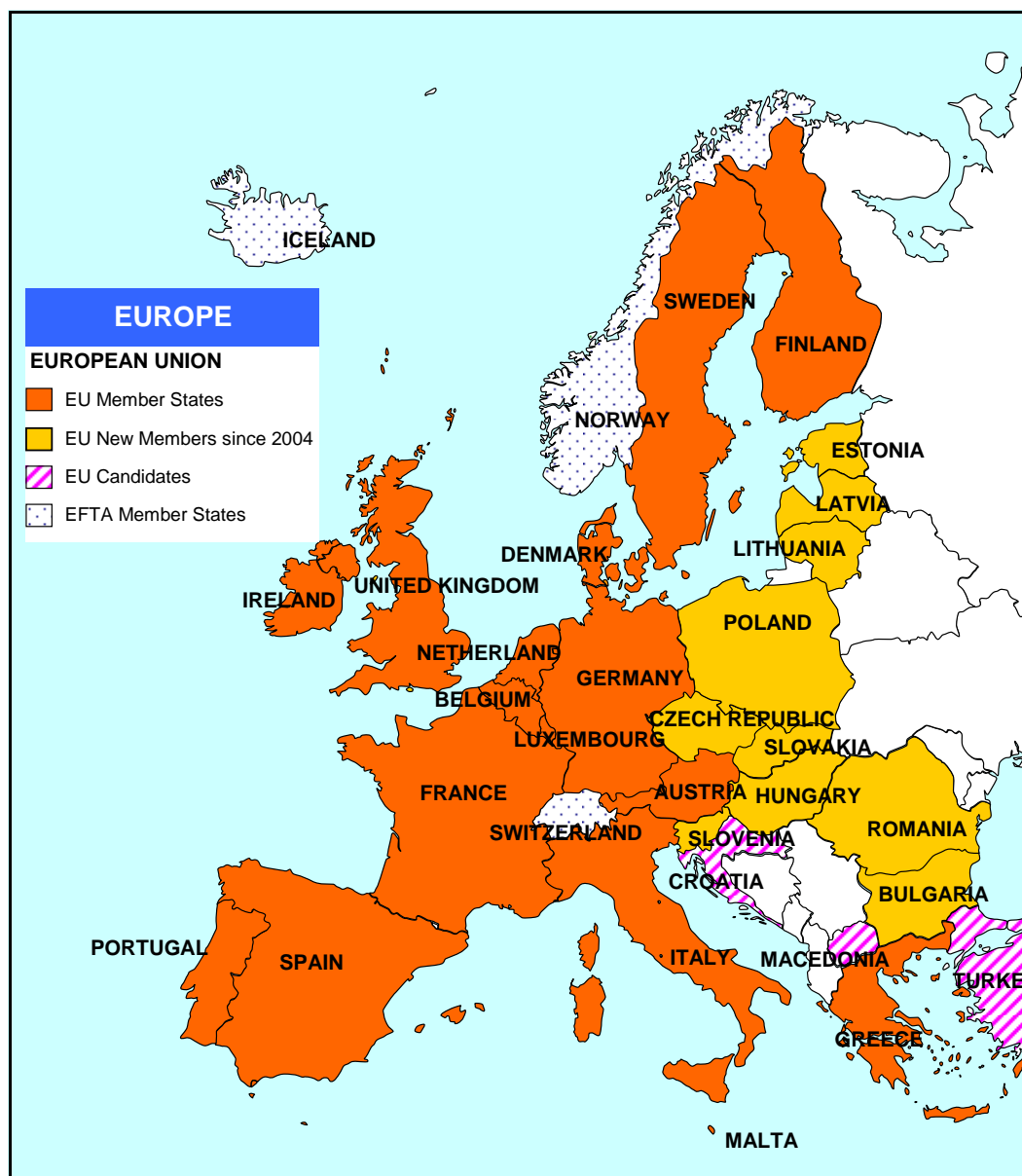


2013年1月21日 全13頁

欧州経済アップデート (2013.1)

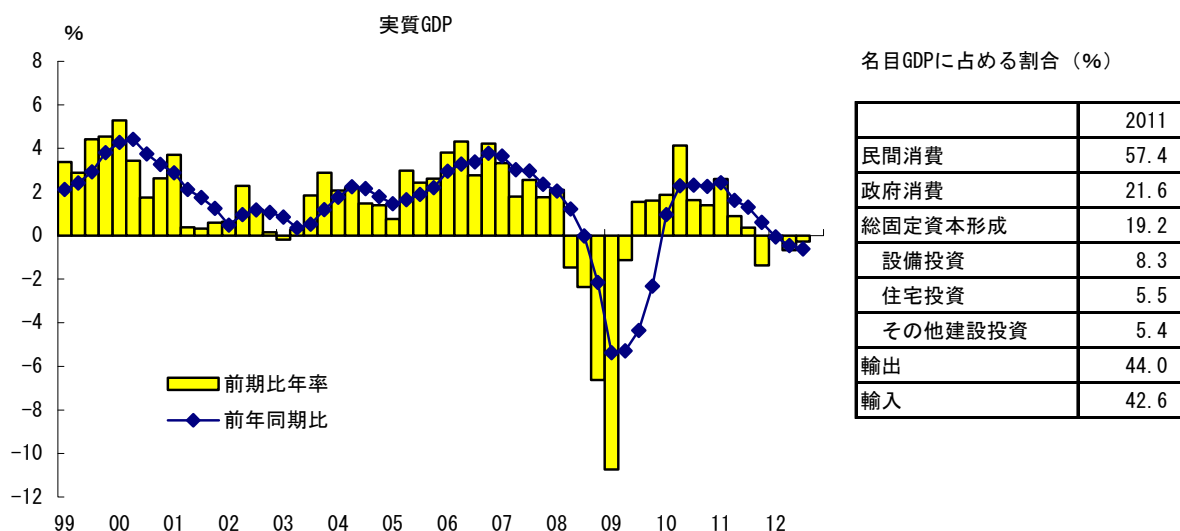
経済調査部 シニアエコノミスト 山崎 加津子
経済調査部 矢澤 朋子



出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 12年Q3のGDP成長率（3次推計）は前期比-0.1%と2次推計からほぼ変わらず
- 個人消費はQ2、Q3共に小幅の下方修正。Q3のその他建設投資は改定値から上方修正され、6四半期ぶりの前期比プラスとなった
- 純輸出はQ3までの10四半期連続で前期比プラス寄与



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-2.8	-0.3	0.4	0.4	0.5	1.0	0.4	0.3	0.6	0.2	0.1	-0.3	-0.0	-0.2	-0.1
個人消費	-0.5	-0.0	-0.0	0.5	0.2	0.2	0.2	0.5	-0.0	-0.4	0.2	-0.5	-0.3	-0.5	-0.1
政府消費	0.7	0.6	0.5	0.6	-0.4	0.1	0.3	-0.1	-0.1	0.1	-0.3	-0.0	0.1	-0.1	-0.1
総固定資本形成	-6.5	-2.9	-0.6	-0.6	-0.2	2.0	0.3	-0.6	1.9	-0.2	-0.3	-0.5	-1.4	-1.7	-0.6
設備投資	-11.9	-2.8	0.8	0.9	2.1	2.9	1.7	1.1	1.3	0.6	0.3	-0.9	-2.0	-2.0	-1.0
住宅投資	-3.3	-3.3	-2.1	-1.7	-0.3	1.9	-0.7	-1.8	2.9	-0.6	-0.5	-0.2	0.1	-0.9	-0.7
その他建設投資	-1.9	-2.7	-1.0	-1.5	-3.2	0.7	-0.8	-2.1	1.8	-1.0	-1.1	-0.3	-2.1	-2.0	0.1
輸出	-8.6	-0.6	2.7	2.3	2.7	4.5	2.0	2.0	1.6	0.6	1.4	-0.0	0.5	1.6	0.9
輸入	-6.9	-2.8	3.0	1.1	3.4	4.1	1.4	1.7	1.3	0.1	0.5	-1.4	-0.3	0.6	0.3

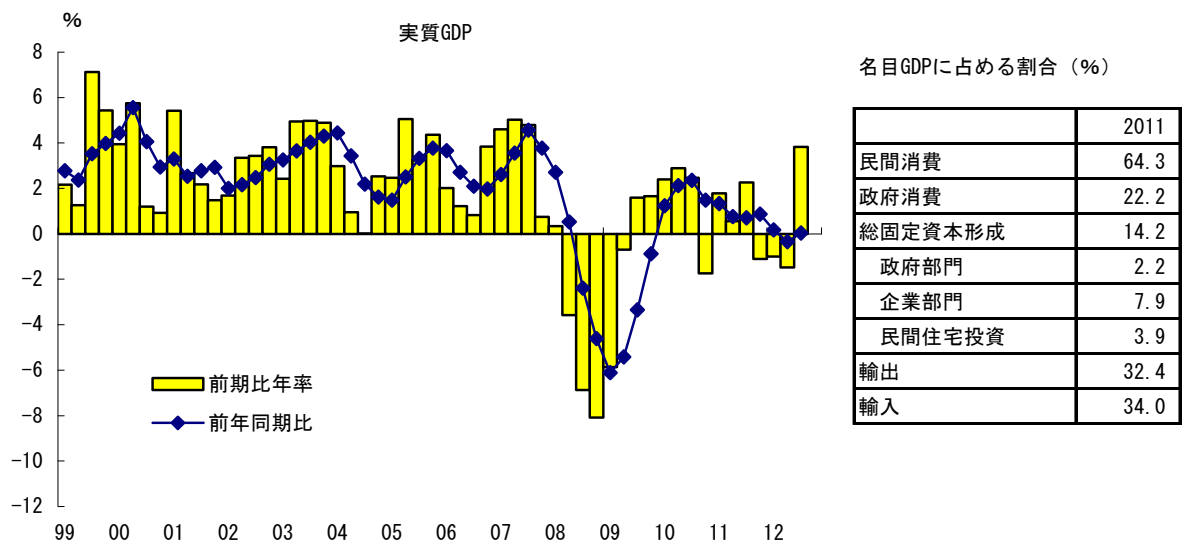
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-2.80	-0.28	0.38	0.40	0.47	1.02	0.41	0.35	0.64	0.22	0.09	-0.34	-0.03	-0.17	-0.07
個人消費	-0.30	-0.01	-0.01	0.26	0.12	0.12	0.14	0.26	-0.01	-0.25	0.09	-0.30	-0.15	-0.26	-0.07
政府消費	0.15	0.14	0.11	0.13	-0.08	0.03	0.06	-0.01	-0.03	0.01	-0.06	-0.00	0.03	-0.02	-0.02
総固定資本形成	-1.34	-0.58	-0.12	-0.12	-0.04	0.37	0.05	-0.12	0.36	-0.04	-0.06	-0.10	-0.27	-0.31	-0.11
設備投資	-1.08	-0.23	0.06	0.07	0.17	0.24	0.14	0.10	0.11	0.05	0.02	-0.08	-0.17	-0.17	-0.08
住宅投資	-0.19	-0.20	-0.12	-0.09	-0.02	0.10	-0.04	-0.10	0.15	-0.03	-0.03	-0.01	0.00	-0.05	-0.04
その他建設投資	-0.11	-0.16	-0.06	-0.08	-0.17	0.03	-0.04	-0.11	0.09	-0.05	-0.05	-0.01	-0.10	-0.09	0.00
在庫変動	-0.60	-0.65	0.50	-0.35	0.64	0.27	-0.10	0.06	0.19	0.29	-0.27	-0.49	0.00	-0.03	-0.13
輸出	-3.45	-0.22	1.02	0.90	1.08	1.82	0.83	0.84	0.70	0.25	0.60	-0.02	0.21	0.72	0.41
輸入	2.69	1.03	-1.09	-0.42	-1.27	-1.58	-0.56	-0.68	-0.54	-0.05	-0.19	0.57	0.12	-0.26	-0.13
純輸出	-0.76	0.81	-0.06	0.49	-0.19	0.24	0.27	0.16	0.16	0.20	0.41	0.55	0.33	0.47	0.27

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 3次推計では11年以降の数値が修正されたが、12年Q3のGDP成長率は前期比+0.9%と2次推計の+1.0%から下方修正
- Q3の総固定資本形成は前期比+0.5%から-0.2%に下方修正され、2四半期連続の前期比マイナスに。ただし、うち政府部門は前期比+8.9%とQ2の同-8.0%から大幅に改善
- Q3の個人消費も前期比+0.6%から同+0.3%に下方修正されたが、Q2は同+0.4%に上方修正され（2次推計：同-0.2%）、4四半期連続の前期比増となった



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-1.5	-0.2	0.4	0.4	0.6	0.7	0.6	-0.4	0.4	0.1	0.6	-0.3	-0.2	-0.4	0.9
個人消費	-0.3	-1.3	0.5	0.9	-0.0	1.0	-0.1	0.3	-1.3	-0.1	-0.2	0.2	0.5	0.4	0.3
政府消費	-1.0	0.7	0.7	0.5	-0.2	0.1	-0.7	-0.1	-0.0	0.4	0.1	-0.1	3.2	-1.1	0.8
総固定資本形成	-6.1	-3.4	0.4	0.3	5.1	-2.7	2.8	-1.7	-2.0	-0.4	0.3	-0.4	0.6	-0.5	-0.2
政府部門	15.7	-15.1	11.8	2.7	12.5	-14.4	0.1	0.4	-16.6	-9.3	1.8	-8.3	11.7	-8.0	8.9
企業部門	-4.6	-5.4	-4.6	-2.0	8.0	-5.8	3.6	-0.5	-2.0	4.6	2.3	2.6	-2.7	1.4	3.8
民間住宅投資	-22.1	11.6	1.7	2.7	-1.8	12.4	3.2	-4.8	8.9	-5.7	-3.5	-2.8	2.7	0.1	-13.8
輸出	-6.0	-1.0	1.4	2.7	-0.4	4.0	0.9	3.3	1.4	-1.9	-0.0	2.9	-1.7	-1.1	1.2
輸入	-6.6	-1.1	-0.2	3.4	2.0	2.9	2.1	1.5	-2.6	-0.2	0.1	1.6	-0.1	1.7	-0.4

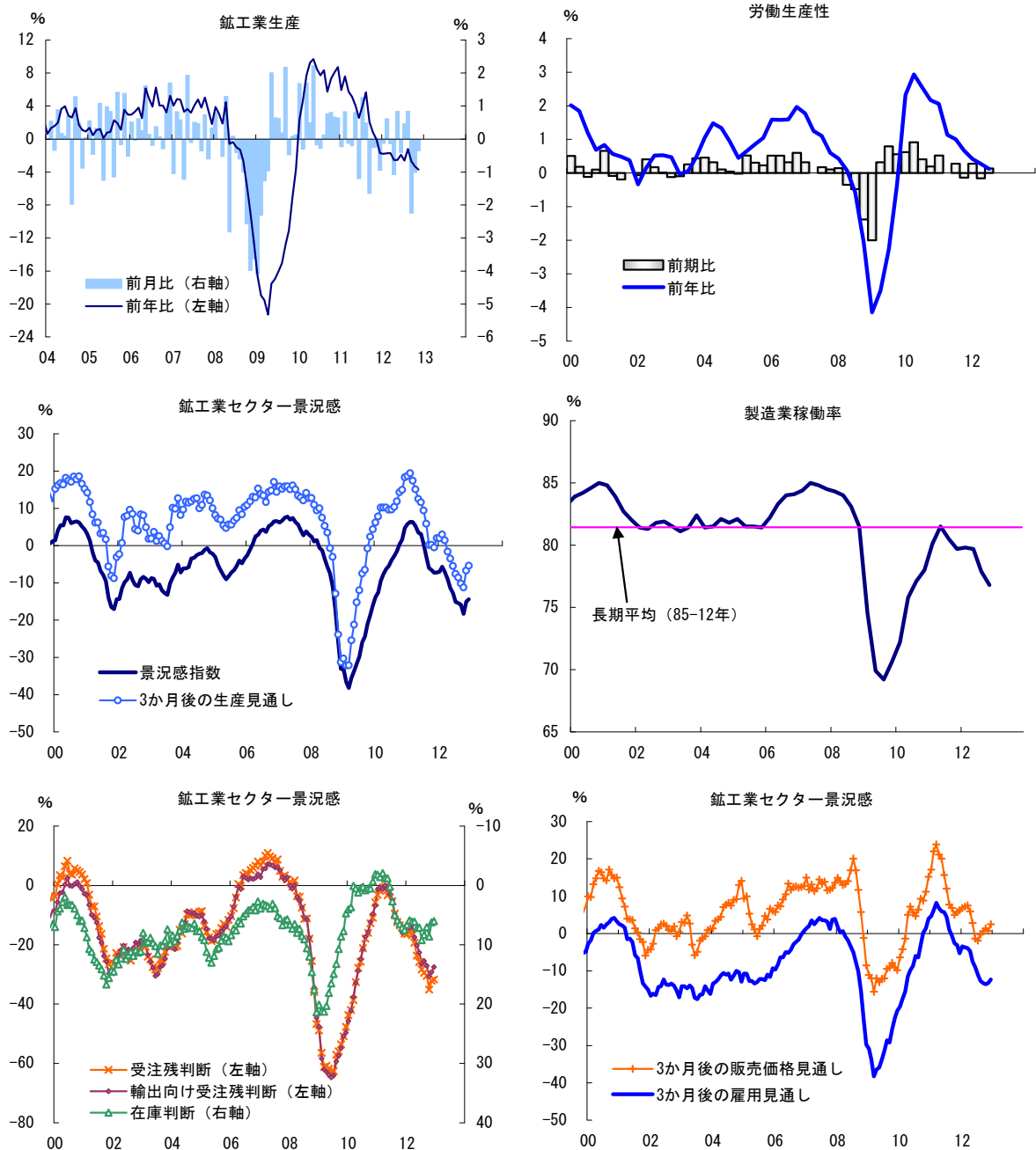
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-1.50	-0.17	0.40	0.41	0.59	0.71	0.61	-0.43	0.44	0.14	0.56	-0.28	-0.25	-0.37	0.94
個人消費	-0.22	-0.82	0.31	0.60	-0.01	0.61	-0.09	0.19	-0.81	-0.05	-0.14	0.12	0.30	0.27	0.20
政府消費	-0.23	0.17	0.17	0.11	-0.04	0.03	-0.17	-0.02	-0.00	0.08	0.03	-0.03	0.73	-0.26	0.19
総固定資本形成	-0.98	-0.51	0.06	0.04	0.76	-0.41	0.41	-0.26	-0.31	-0.06	0.04	-0.06	0.08	-0.08	-0.03
政府部門	0.38	-0.43	0.29	0.07	0.34	-0.44	0.00	0.01	-0.44	-0.20	0.04	-0.17	0.21	-0.16	0.17
企業部門	-0.42	-0.48	-0.38	-0.16	0.62	-0.48	0.28	-0.04	-0.16	0.36	0.19	0.22	-0.23	0.12	0.32
民間住宅投資	-0.94	0.39	0.06	0.10	-0.07	0.47	0.14	-0.21	0.37	-0.26	-0.15	-0.12	0.11	0.00	-0.56
在庫変動	-0.02	0.94	-0.46	0.24	0.32	0.23	0.84	-0.86	0.03	0.59	0.61	-0.68	-0.83	0.65	0.11
輸出	-1.81	-0.30	0.40	0.77	-0.13	1.16	0.27	0.99	0.44	-0.60	-0.01	0.89	-0.52	-0.36	0.39
輸入	2.11	0.33	0.05	-1.02	-0.61	-0.90	-0.66	-0.49	0.85	0.06	-0.02	-0.51	0.03	-0.54	0.14
純輸出	0.30	0.03	0.46	-0.26	-0.74	0.25	-0.39	0.50	1.29	-0.54	-0.03	0.38	-0.49	-0.90	0.52

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比-0.4%、前年比-3.7%。前月比での減少率は縮小しているが、前年比での伸び率にまだ回復の兆しは見られず
- 12月の鉱工業セクター景況感は11月に引き続き前月比で改善し、底打ちの兆し
- 特に、3か月後の生産見通しの改善が寄与している

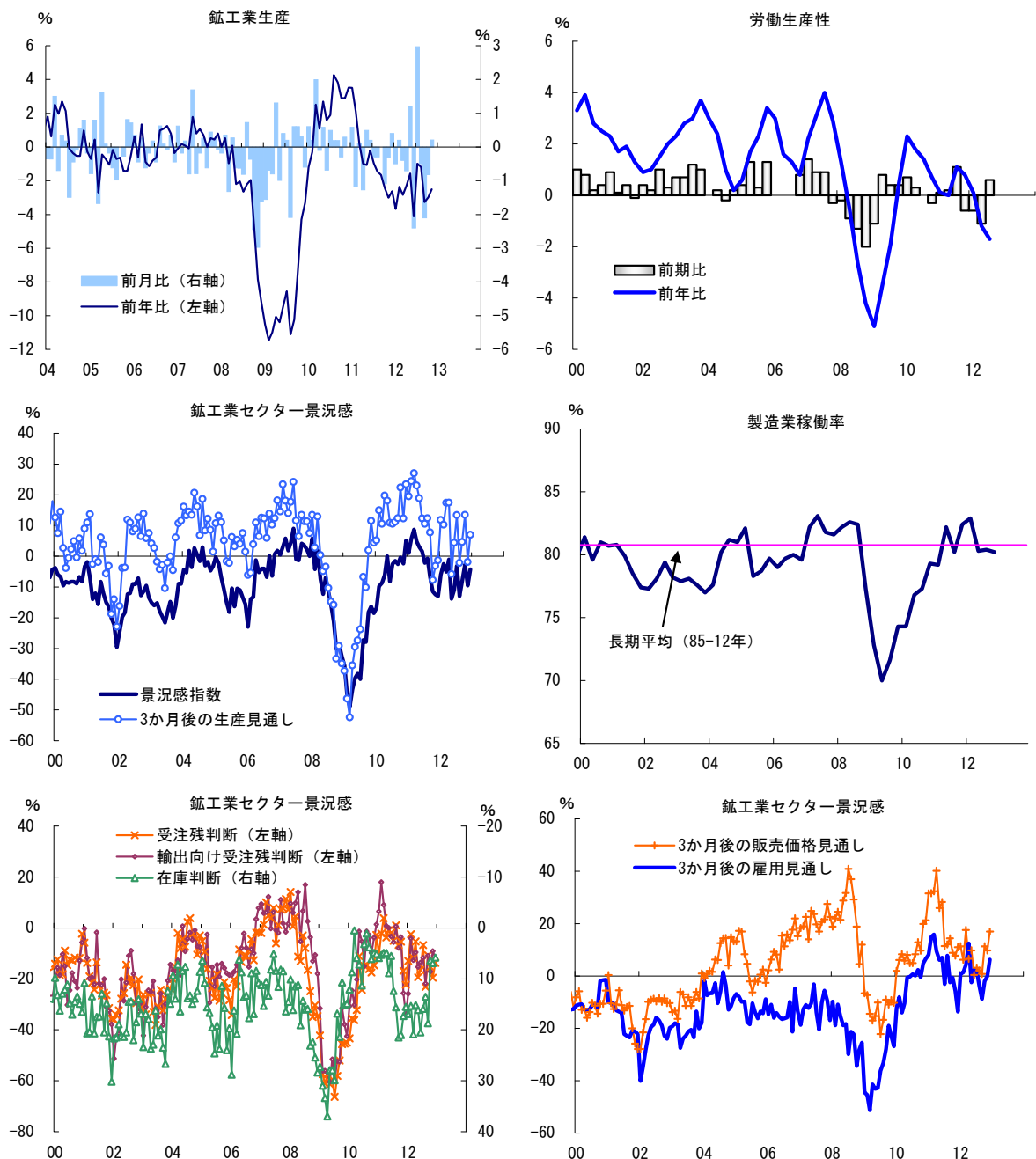


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比+0.3%、前年比-2.4%。前月比では9か月ぶりにプラスとなったが（5、7月の営業日増減によるプラスを除く）、低迷は続く
- 12月の鉱工業セクター景況感は前月比で改善。3か月後の生産見通し、3か月後の雇用見通しがプラス圏まで大幅改善した
- Q4の労働生産性は前年比-1.7%と下落幅が拡大。一方、前期比では+0.6%となり4四半期ぶりのプラスとなった



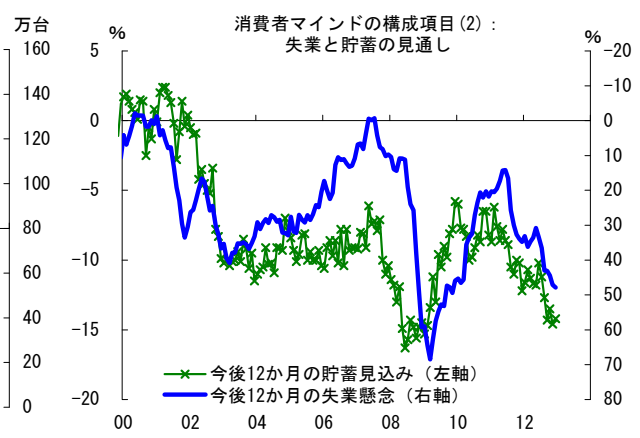
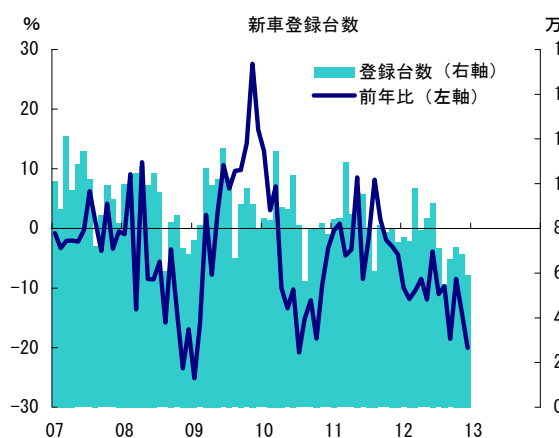
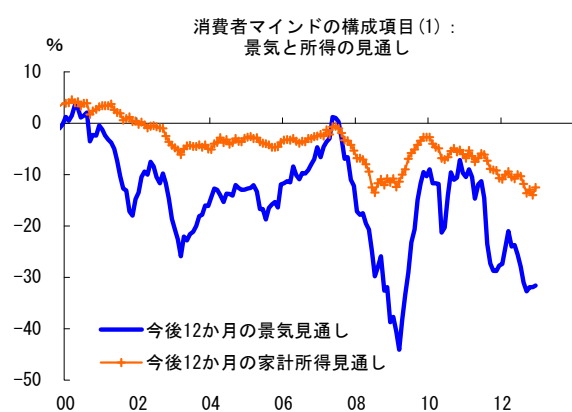
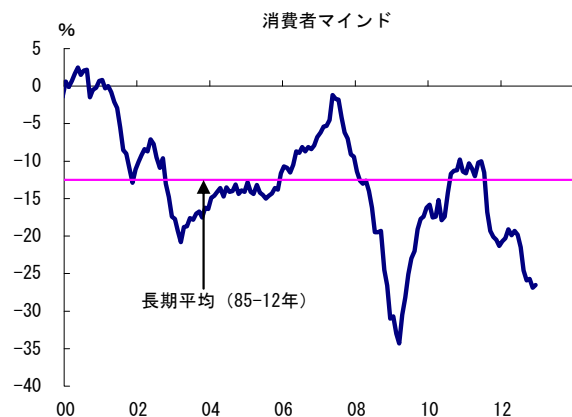
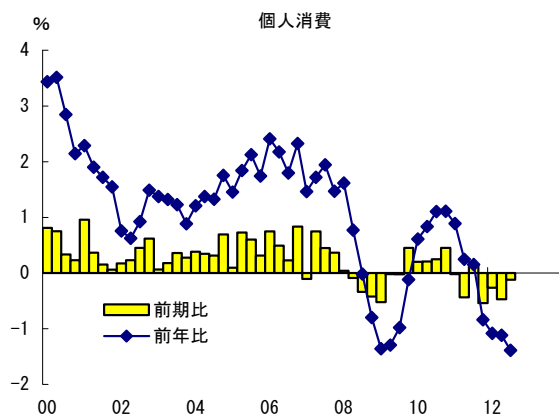
注1：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

注2：労働生産性は、指数の基準年が2005年から2009年に変更された

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 11月の小売売上高は前年比-2.6%と落ち込みが続く。Q3の個人消費も前期比-0.1%、前年比-1.4%に下方修正された。
- 12月の消費者マインドは前月比でわずかに改善したものの、依然低水準で推移
- 12月の新車登録台数は前年比-20.1%（59万1千台）。伸び率は10年7月以来の大幅な落ち込み

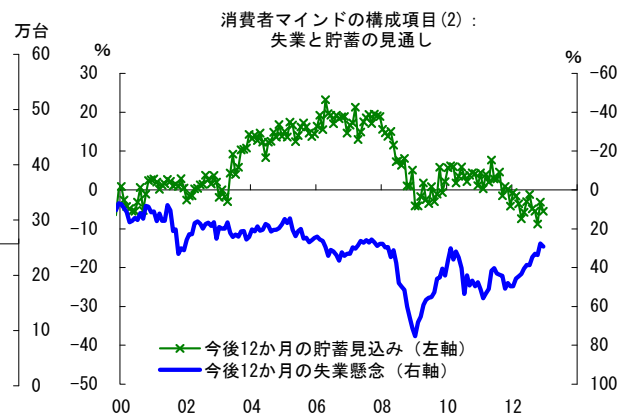
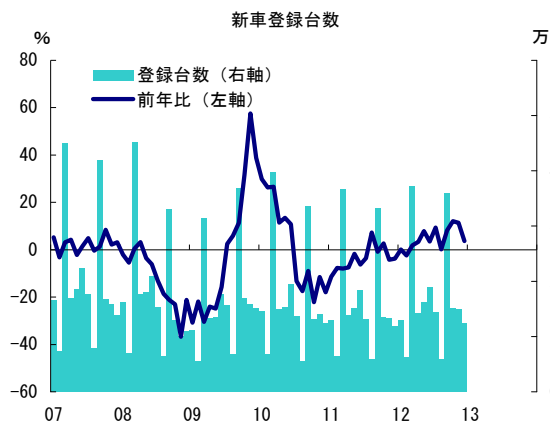
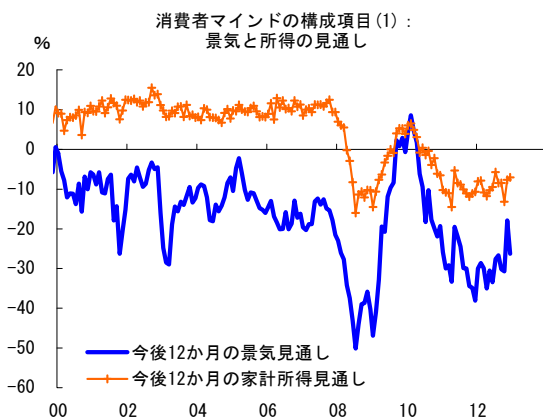
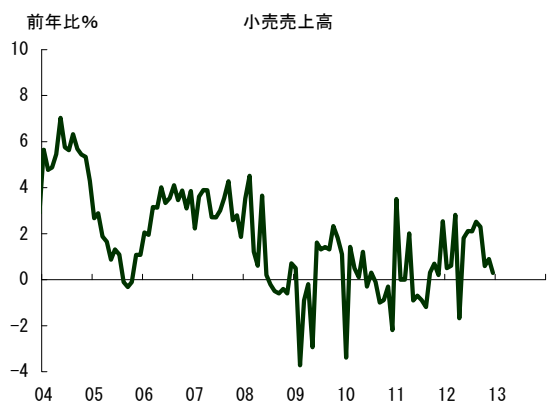
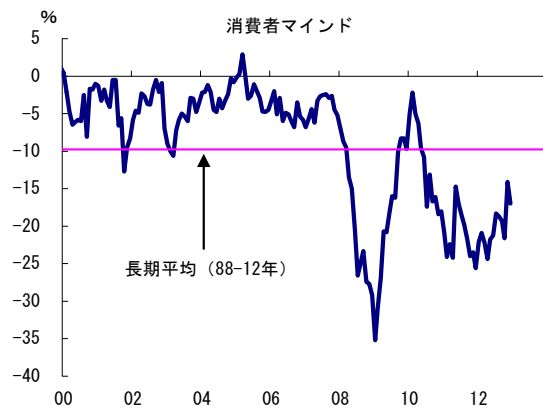
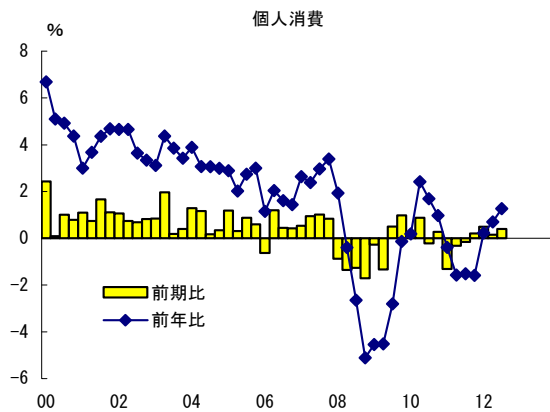


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したものの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 12月の小売売上高は前年比+0.3%と低迷。各年12月単月の伸び率で比較すると、98年以来最低の伸び（10年の厳冬による大幅減を除く）
- 12月の消費者マインドは11月の大幅改善から一転し、前月比で悪化。今後12か月の景気見通しが大幅に悪化した
- 12月の新車登録台数は前年比+3.7%と伸び率は鈍化したが、12年通年では同+5.3%と力強い成長を見せた

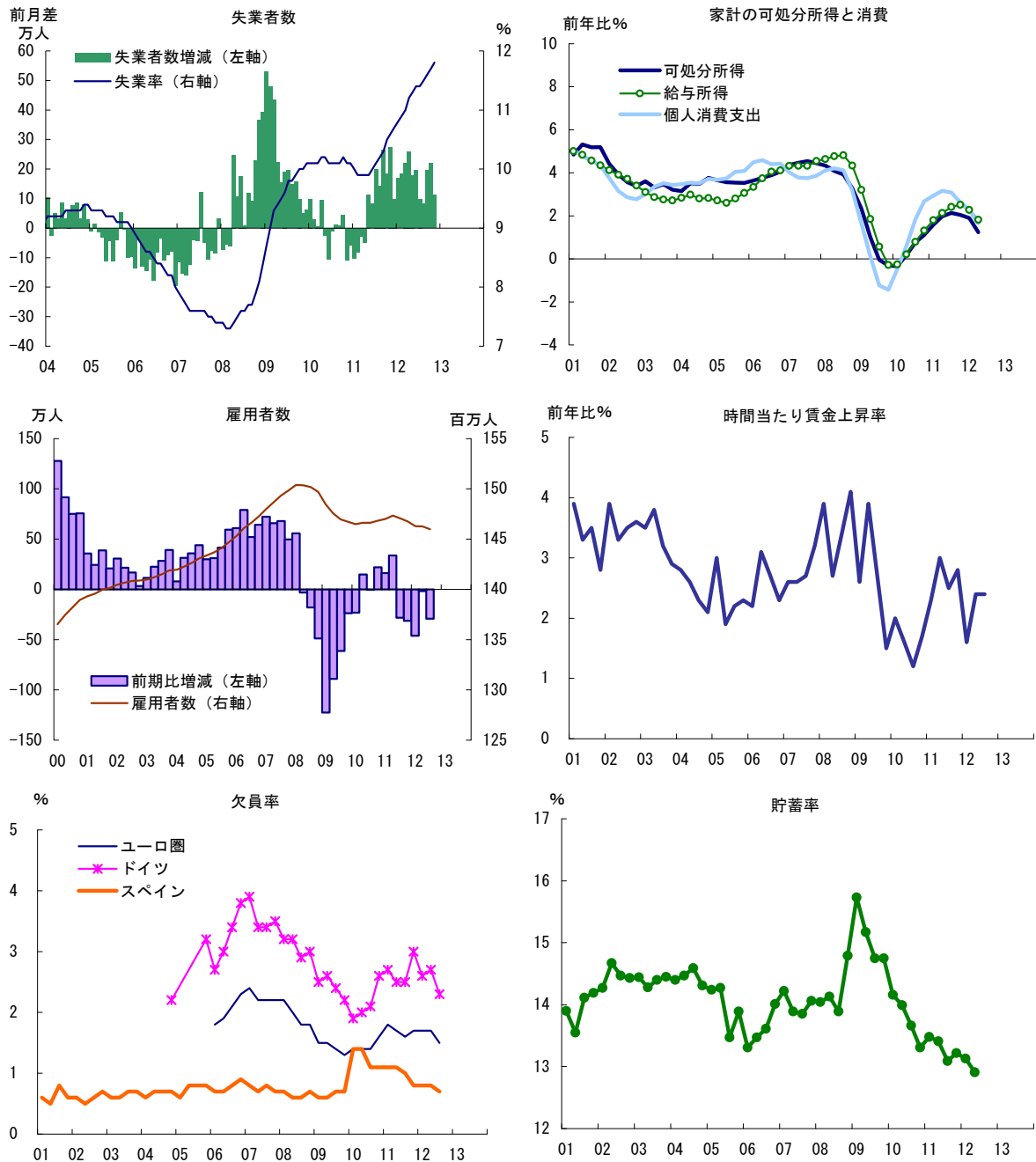


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 11月の失業率は11.8%と10月の11.7%から更に上昇し、ユーロ導入以来最高値を更新中
- 特に24歳以下の若年層の失業率の上昇が著しく、11月は24.4%と過去最高値を更新
- Q3の雇用者数は前期比29万3千人減に下方修正。5四半期連続の減少は変わらず

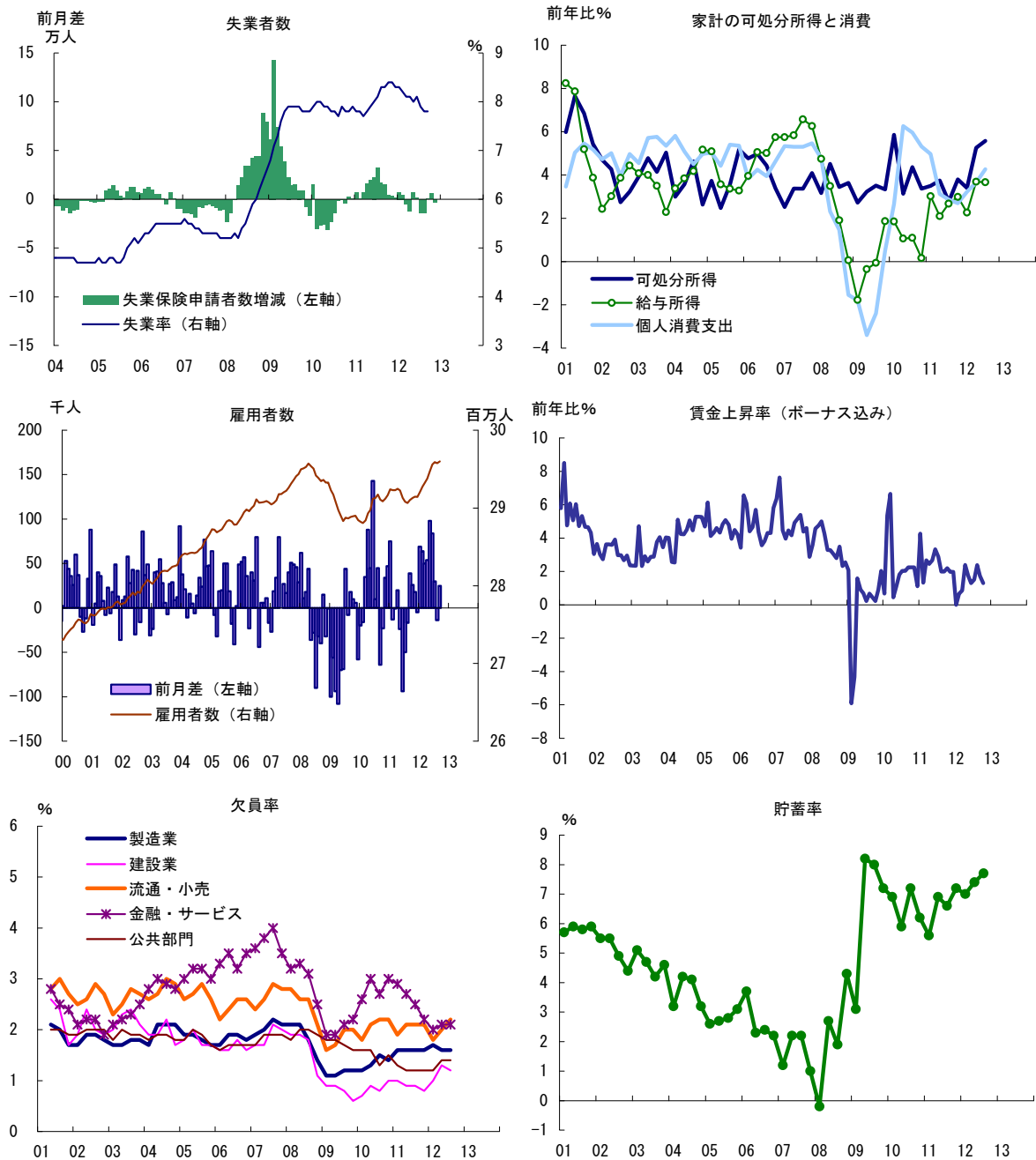


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 8-10月の失業率は7.8%となり、7-9月から変わらず
- Q2、Q3の可処分所得は前年比+5%台の伸びを回復。個人消費支出はQ3に同+4.3%（Q2：同+3.7%）と伸びが加速
- Q3の貯蓄率は7.7%（Q2：7.4%）と上昇傾向が続く

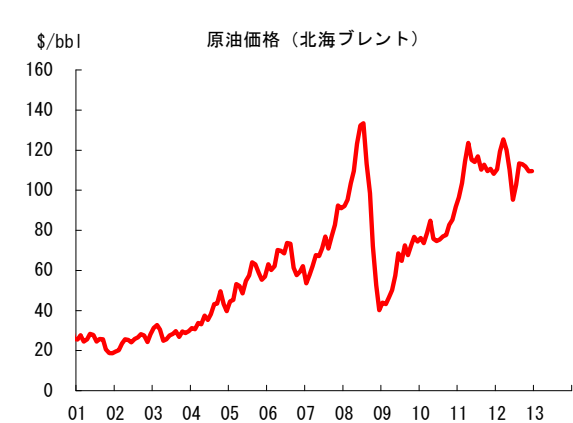
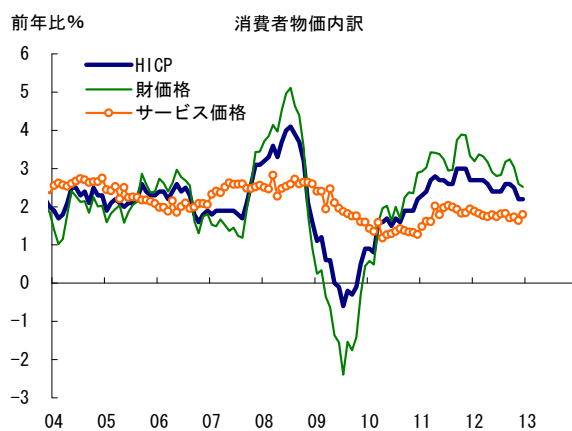
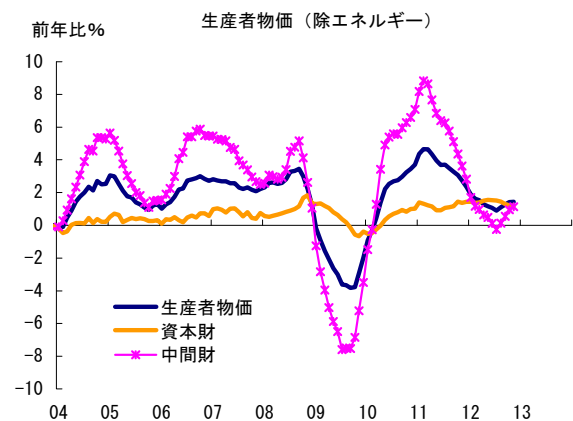
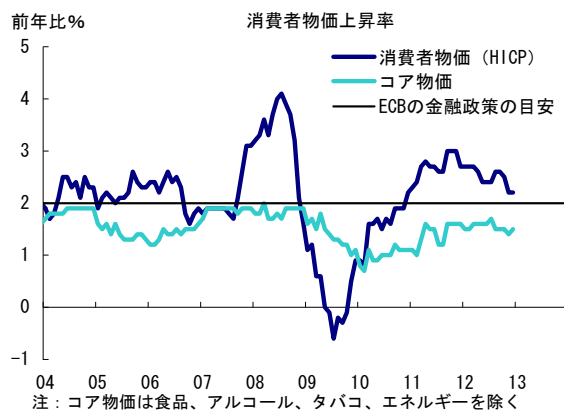


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

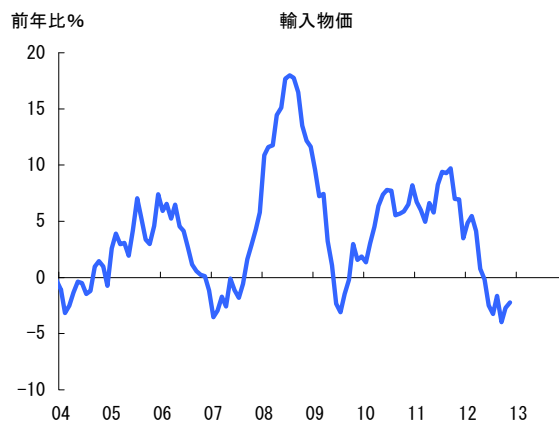
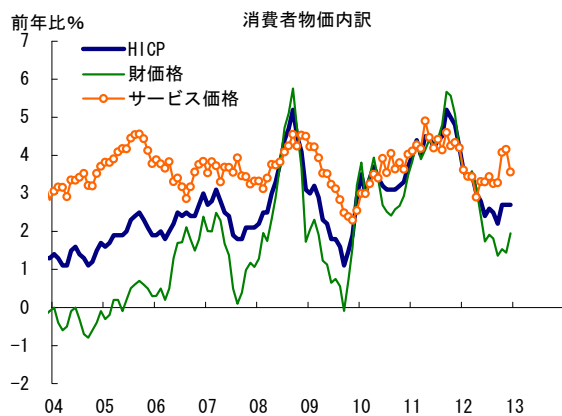
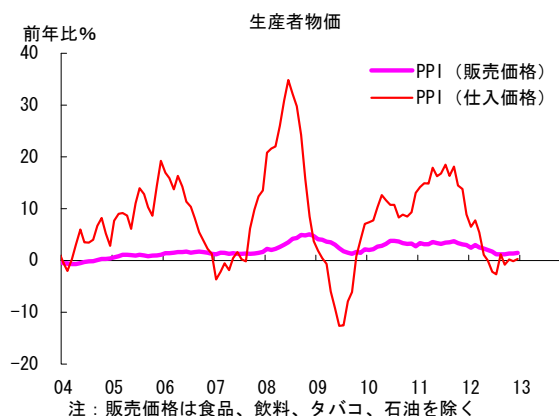
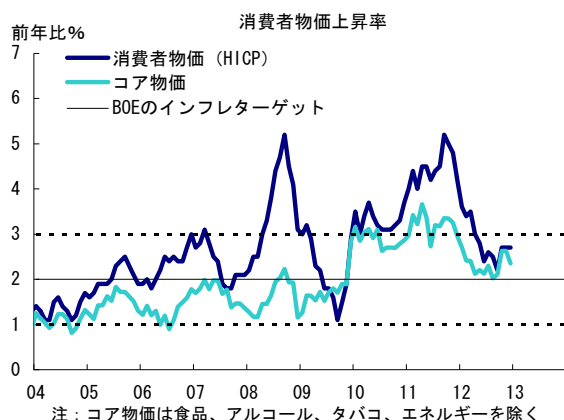
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.2%と11月から変わらず。内訳を見ると、食品、特に野菜の価格上昇が著しい一方、通信の価格下落が目立つ
- 11月の生産者物価は2か月連続の前年比+1.4%。中間財が10月に引き続き伸び率を拡大させた
- 12月のユーロの名目実効為替レートは前月比で上昇し、8月からの上昇傾向が継続



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

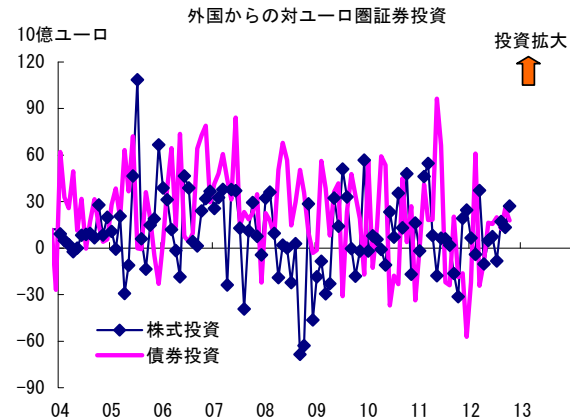
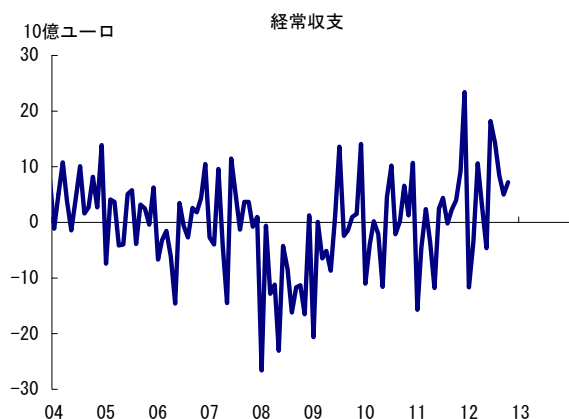
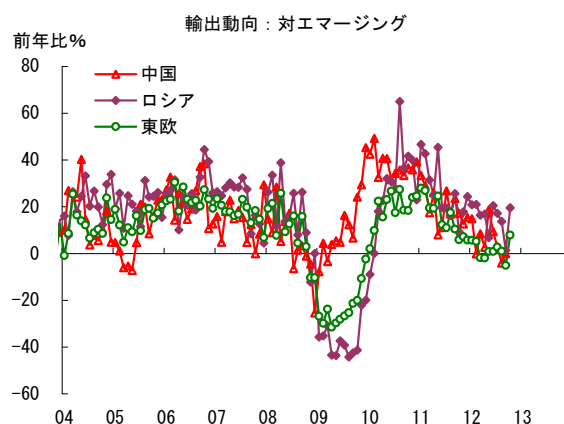
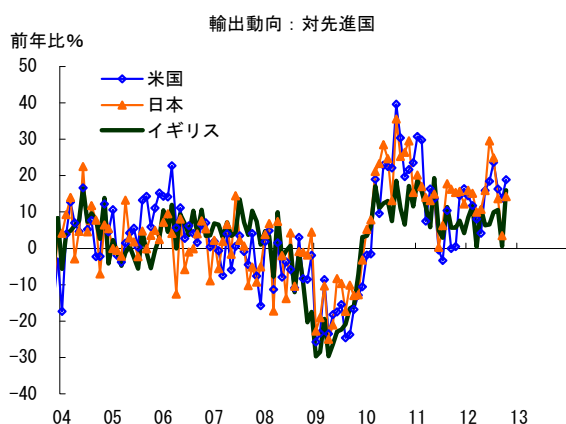
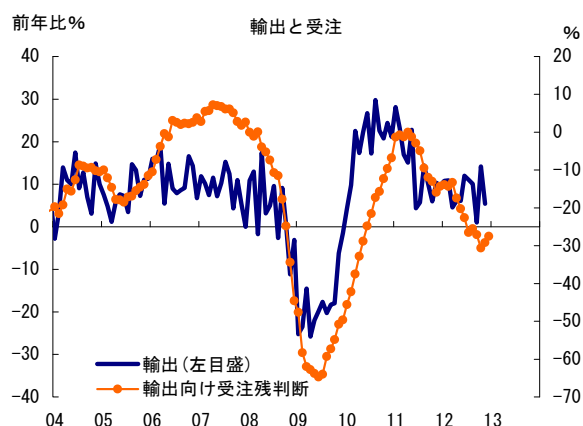
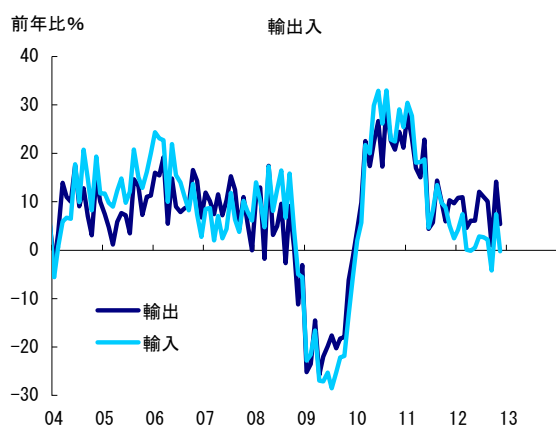
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.7%と伸び率は9、10月と変わらず。下落傾向にあった財価格は上昇、上昇傾向にあったサービス価格は下落した
- 12月の生産者物価上昇率は、販売価格は前年比+1.5%、仕入価格は同+0.3%。仕入価格が前年割れを脱したのは、国内食品価格の上昇によるもの
- 11月の輸入物価上昇率は前年比-2.2%。10月より減少幅は縮小したが、前年割れは7か月連続



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

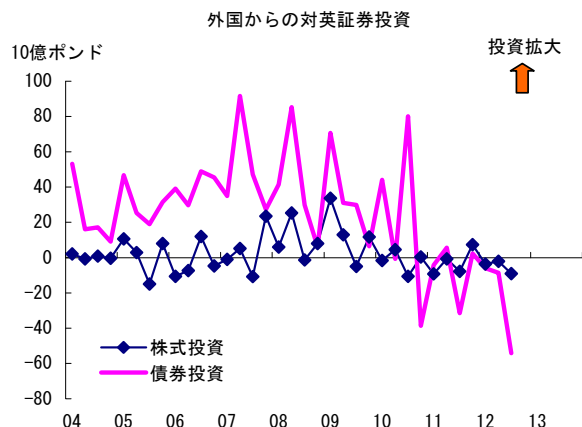
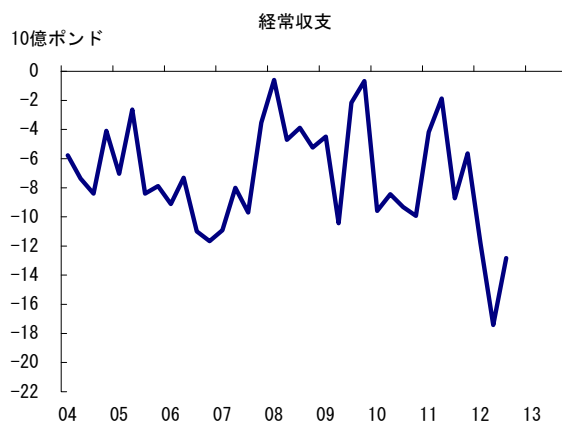
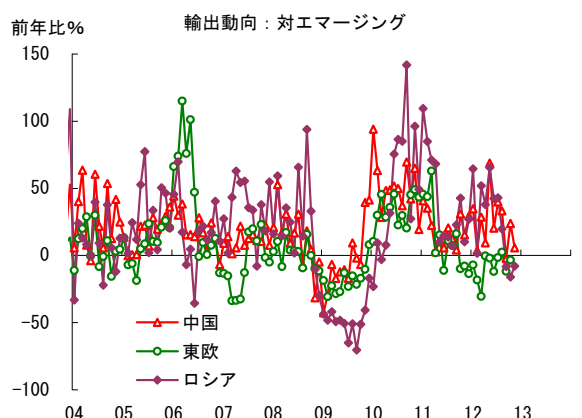
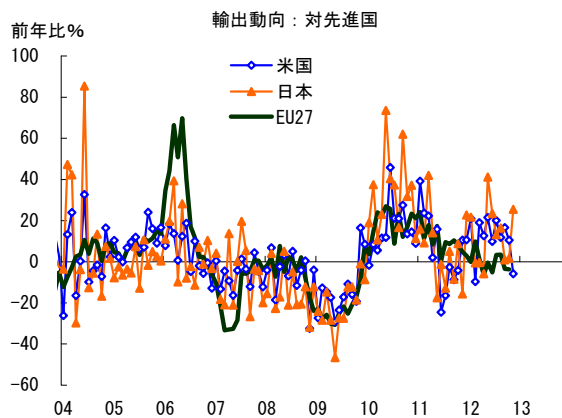
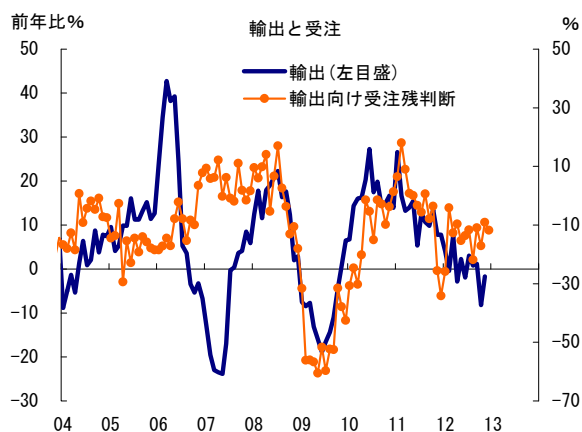
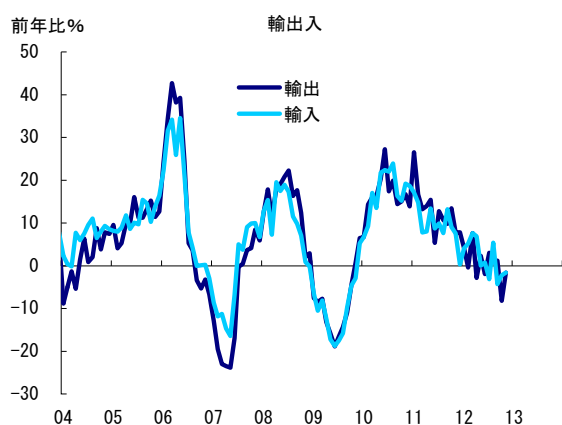
- 11月の輸出は前年比+5.4%と伸び率が大幅に縮小、輸入は同一-0.3%と再び前年割れ。原材料や燃料の輸入減少が目立つ
- 一方、12月の輸出向け受注残判断は11月に引き続き前月比改善し、底打ちの兆し
- 10月の外国からの対ユーロ圏証券投資は株式投資が前月比増加。債券投資は5月から6か月連続の買い越しとなっている



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 11月の輸出は前年比-1.7%、輸入は同-1.6%。対EU向けの輸出の大幅増により、輸出の減少幅が縮小した
- Q3の経常収支は128億ポンドの赤字。貿易収支赤字の縮小と所得収支の黒字転換により、Q2より赤字額が縮小した
- Q3の外国からの対英証券投資は株式投資、債券投資ともに流出額がQ2より増加。特に債券投資の流出額は542億ポンドと80年の統計開始以来最大の流出となった



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成